

令和元年度

補正予算提案理由書

一般会計補正予算(第1号)

国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

介護保険特別会計補正予算(第1号)

公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)

笠木簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

水道事業会計補正予算(第1号)

鹿児島県曾於市

令和元年度曾於市一般会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市一般会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正予算について、歳入から説明しますと、分担金及び負担金は、児童福祉費負担金の子ども・子育て支援給付費負担金を28,124千円減額しています。国庫支出金は、総務管理費補助金のプレミアム付商品券補助金を88,834千円、児童福祉費負担金の子ども・子育て支援給付費負担金を58,348千円それぞれ追加するものが主なものです。県支出金は、農林水産業施設災害復旧事業費補助金の過年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金7,318千円、農業費補助金の農業・農村活性化推進施設等整備事業費補助金3,626千円をそれぞれ追加するものが主なものです。財産収入は、有価証券売却収入のプレミアム付商品券売却収入266,000千円を追加するものが主なものです。繰入金は、財政調整基金繰入金を36,428千円減額し、介護保険特別会計繰入金を26,952千円追加しています。諸収入は、農林水産業費雑入の高圧線下伐採補償料を1,627千円、市債は、道路橋梁債の道路改良整備事業を35,000千円それぞれ追加しています。

歳出については、プレミアム付商品券の発行・販売等の追加によりプレミアム付商品券事業を354,834千円、市道新設改良工事の追加により市道整備事業（社会資本整備総合交付金事業）を79,263千円、幼児教育無償化の追加により施設型給付費を27,906千円それぞれ追加するものや、人事異動等による職員給の増減が主なものです。

歳 入

第13款 分担金及び負担金 28,124千円の減額

分担金及び負担金は、児童福祉費負担金の子ども・子育て支援給付費負担金を28,124千円減額するものです。

第15款 国庫支出金 205,798千円の追加

国庫負担金は、児童福祉費負担金の子ども・子育て支援給付費負担金を58,348千円追加しています。

国庫補助金は、総務管理費補助金のプレミアム付商品券事業を88,834千円、道路橋梁費補助金の社会資本整備総合交付金を44,167千円それぞれ追加するものが主なものです。

第16款 県支出金 14,273千円の追加

県補助金は、農林水産業施設災害復旧事業費補助金の過年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金を7,318千円、農業費補助金の農業・農村活性化推進施設等整備事業費補助金を3,626千円、児童福祉費補助金の幼児教育・保育の

無償化支援事業補助金を2,764千円それぞれ追加するものが主なものです。
委託金は、選挙費委託金の参議院議員選挙委託金を48千円追加しています。

第17款 財産収入 266,547千円の追加

財産売払収入は、有価証券売払収入のプレミアム付商品券売払収入を266,000千円追加するものが主なものです。

第19款 繰入金 9,476千円の減額

基金繰入金は、財政調整基金繰入金を36,428千円減額しています。

他会計繰入金は、介護保険特別会計繰入金を26,952千円追加しています。

第21款 諸収入 1,627千円の追加

雑入は、農林水産業費雑入の高圧線下伐採補償料を1,627千円追加しています。

第22款 市債 35,000千円の追加

市債は、道路橋梁債の道路改良整備事業を35,000千円追加しています。

歳 出

第1款 議会費 787千円の追加

人事異動等により職員給を787千円追加しています。

第2款 総務費 382,508千円の追加

総務管理費は、プレミアム付商品券の発行・販売等の追加によりプレミアム付商品券事業を354,834千円、自治公民館建設事業費等補助金の追加により自治会振興費を3,900千円追加するものや、人事異動等により職員給を9千円減額するものが主なものです。

徴税費は、人事異動等により職員給を9,216千円追加しています。

戸籍住民基本台帳費は、人事異動等により職員給を5,563千円追加しています。

選挙費は、人事異動等により職員給を835千円追加するものが主なものです。

監査委員費は、人事異動等により職員給を154千円減額しています。

第3款 民生費 20,316千円の追加

社会福祉費は、障害福祉システム改修業務委託料の追加により障害福祉事務費を735千円追加するものや、人事異動等により職員給や各特別会計への繰出金を増減するものが主なものです。

児童福祉費は、幼児教育無償化の追加により施設型給付費を27,906千円追加するものや、人事異動等により職員給を増減するものが主なものです。生活保護費は、人事異動等により職員給を2,792千円減額しています。

第4款 衛生費 1,460千円の追加

保健衛生費は、保健事業事務補助賃金の追加により保健衛生事務費を1,096千円、総合健康管理システム改修業務委託料の追加により予防事業費を759千円追加し、人事異動等により職員給を1,495千円減額しています。

清掃費は、人事異動等により職員給を987千円、生活排水処理事業特別会計への操出金を113千円追加しています。

第6款 農林水産業費 9,841千円の減額

農業費は、農業・農村活性化推進施設等整備事業を3,626千円追加し、人事異動等により職員給を減額するものが主なものです。

林業費は、花房峡憩いの森施設の非常灯照明修繕費の追加により花房峡憩いの森管理費を540千円、高圧線下支障木伐採業務委託料の追加により市有林管理費を974千円それぞれ追加するものや、人事異動等による職員給を3,481千円追加するものが主なものです。

第7款 商工費 1,278千円の追加

商工費は、道の駅きらら館屋外屋根設置工事の追加により道の駅及びきらら館管理費を827千円、人事異動等により職員給を451千円それぞれ追加しています。

第8款 土木費 85,029千円の追加

土木管理費は、人事異動等により職員給を3,040千円減額しています。

道路橋梁費は、市道新設改良工事の追加により市道整備事業（社会資本整備総合交付金事業）を79,263千円追加するものが主なものです。

都市計画費は、人事異動等により職員給を181千円追加しています。

住宅費は、人事異動等により職員給を4,635千円追加しています。

第10款 教育費 4,108千円の追加

教育総務費は、学校給食センターの施設運営視察研修旅費の追加により学校給食センター管理費を288千円追加し、人事異動等により職員給を3,699千円減額しています。

小学校費は、事務補佐員の異動により小学校管理費を1,486千円減額し、人事異動等により職員給を139千円追加しています。

中学校費は、事務補佐員の異動により中学校管理費を1,486千円追加しています。

幼稚園費は、幼児教育無償化の追加により幼稚園費を6,367千円追加して

います。

社会教育費は、財部中央公民館耐震診断業務委託料の追加により公民館管理費を3,850千円追加し、人事異動等により職員給を2,400千円減額するものが主なものです。

保健体育費は、人事異動等により職員給を1,534千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出485,645千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ23,915,645千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

令和元年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は人事異動等によるもので、歳入については、一般会計繰入金を2,243千円追加しています。歳出については、国民健康保険総務職員給を2,243千円追加しています。

歳 入

第6款 繰入金 2,243千円の追加

人事異動等による職員給の追加により人件費繰入金を2,243千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 2,243千円の追加

総務管理費は、人事異動等により国民健康保険総務職員給を2,243千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出2,243千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ5,528,416千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

令和元年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、一般会計繰入金を300千円追加し、歳出については、後期高齢者医療総務職員給を300千円追加しています。

歳 入

第4款 繰入金 300千円の追加

人事異動等による職員給の追加により人件費繰入金を300千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 300千円の追加

人事異動等により後期高齢者医療総務職員給を300千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出300千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ574,192千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

令和元年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市介護保険特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、平成30年度介護給付費償還金等の追加及び人事異動等によるもので、歳入については、国庫支出金を368千円、繰越金を126,274千円それぞれ追加し、繰入金を3,360千円減額しています。歳出については、償還金を99,321千円、一般会計繰出金を26,953千円それぞれ追加し、人事異動等により介護保険総務職員給を3,728千円減額するものが主なものです。

歳 入

第3款 国庫支出金 368千円の追加

介護報酬改定等システム改修により介護保険事業費補助金を368千円追加しています。

第6款 繰入金 3,360千円の減額

介護報酬改定等システム改修の事務費繰入金を368千円追加し、人事異動等による職員給の減額により人件費繰入金を3,728千円減額しています。

第7款 繰越金 126,274千円

繰越金を126,274千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 2,992千円の減額

介護報酬改定等システム改修委託料により一般管理事務費を736千円追加し、人事異動等により介護保険総務職員給を3,728千円減額しています。

第6款 諸支出金 126,274千円の追加

償還金及び還付加算金は、国・県・支払基金への償還金を99,321千円、一般会計繰出金を26,953千円それぞれ追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出123,282千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ5,622,520千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

令和元年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、繰越金を130千円追加し、歳出については、下水道総務職員給を144千円追加するものが主なものです。

歳 入

第5款 繰越金 130千円の追加
繰越金を130千円追加しています。

歳 出

第1款 公共下水道事業費 130千円の追加
人事異動等により下水道総務職員給を144千円追加し、施設管理職員給を14千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出130千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ257,239千円となります。
よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

令和元年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、一般会計繰入金を113千円追加し、歳出については、生活排水処理職員給を113千円追加しています。

歳 入

第6款 繰入金 113千円の追加

人事異動等による職員給の追加により一般会計繰入金を113千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 113千円の追加

人事異動等により生活排水処理職員給を113千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出113千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ113、338千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

令和元年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、繰越金を45千円追加し、歳出については、簡易水道職員給を45千円追加しています。

歳 入

第5款 繰越金 45千円の追加
繰越金を45千円追加しています。

歳 出

第1款 簡易水道事業費 45千円の追加
人事異動等により簡易水道職員給を45千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出45千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ17,890千円となります。
よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

令和元年度曾於市水道事業会計補正予算（第1号）

令和元年度曾於市水道事業会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正予算の収益的支出は、人事異動等による職員給与費等の減額により2,200千円減額しています。

収 益 的 支 出

第1款 水道事業費用 2,200千円の減額

営業費用のうち、原水及び浄水費は、人事異動等により法定福利費を88千円追加しています。

配水及び給水費は、人事異動等により法定福利費を55千円追加しています。

総係費は、臨時職員賃金の追加により賃金を768千円追加し、人事異動等により職員給を3,111千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。